

2021年 広島国際大学硬式野球部活動方針

【野球部の理念】

専門知識の修得（国家試験等合格含む）。大学卒業後、社会で活躍する力を身に付ける。
～将来、この道を選んで良かったと思い、その気持ちを伝えることができるように～

【2021年の目標】

文武両道、2部昇格、新人戦ベスト4、組織力向上

【スローガン】

有言実行 ～目標を実現する1年～

【チーム方針】

1. 心構え

- ①学業および社会人として必要な力を養うことが最優先。
（野球をするために入学した訳ではない。学業あつての野球。優先順位を絶対に間違えないこと。）
- ②広島国際大学硬式野球部の一員であることを常に意識し、責任ある行動を取る。
- ③家族・チームメイトなど支えてくれる人に対する感謝の気持ちを忘れない。
（やってもらえることは当たり前ではない。支えたいと思われる人になれ。）
- ④自分で考えて行動する。一番変えることができるのは自分の考えと行動。（言われないと出来ない人は成長しない）
- ⑤周りを巻き込む力、やりぬく力、協働する力を身に付ける。
- ⑥相手を思いやる行動をする。（他者を気遣う行動ができることで人として強くなる。）
- ⑦横着厳禁。「まあいいや。」の一人の緩みがチームの緩みに繋がる。
- ⑧色々な人に愛され、応援したくなるチームになるために一人ひとりが取り組む。
（時には誰かに頼ることも必要。頼られてうれしいと思われる行動を常にすること。）
- ⑨口で言うことは誰でも出来る。言うだけでなく行動できる人になること。
（行動で周りの評価が付いて来る。）
- ⑩第三者の助言を受け入れること。（自分の考え方・行動が常に正しい訳ではない。）

2. 学業

- ①履修科目の単位は、確実に修得する。
 - ②積極的に資格取得をめざす。
- ※学業を疎かにする部員は、練習参加・試合の帯同を認めない。

3. 部のルール

- ①大学および学部・学科のイベントに積極的に参加・協力する。（大学の強化指定クラブA）
- ②挨拶を徹底。同級生・先輩後輩・スタッフ関係なく全員。大学生活でも積極的に挨拶。
- ③練習等、硬式野球部の活動に関しては、人任せにせず、積極的に関わる。
- ④明るく！楽しく！「一人はみんなのために。みんなは一人のために。」

- ⑤スタッフ・選手一丸で目標達成をめざす。やっぱり勝たないと楽しくない。
- ⑥メリハリをつける。やるときにはやる。無駄な時間を作らない。
- ⑦先輩後輩の良好な関係構築。先輩は後輩の模範となる行動をする。後輩は先輩を思いやる行動を取る。
- ⑧相手を不快にさせる態度・言葉遣いをしない。(誠実に対応する)
- ⑨約束時間を守る。遅れる場合は事前に連絡。(対外試合・練習は遅刻厳禁)

【チーム運営】

1. 目標の共有と振り返り

目標を常に意識(振り返り)する。メンバー間が協力し、メンバーが果たすべき役割を理解し、責任を持って取り組む。

2. 積極的な提案

- ①目標達成に向けて必要だと感じることに積極的な提案をする。
⇒スタッフ、学年主将に提案して欲しい。
- ②チームに対する批判をしない。批判する際は代案と一緒に提案する。提案がないのであれば方針に沿って行動することを厳守。

3. 選手の各役割の徹底

主将、副主将、主務、副務、会計、道具など各役割を選手が責任を持って担当する。選手は各役割からの指示を遂行する。

主将、副主将、主務の交代は、監督と相談の上、決定する。

4. グラウンド整備・道具管理

練習前後のグラウンド整備・道具管理を徹底する。グラウンド整備をきちんとすることでケガを防止、道具管理を徹底して練習に支障ないようにする。

(例) ボールが無くなれば練習量が減る ⇒ 減った分を部費で買う ⇒ 新しい整備にかかる部費が減る。

※練習開始30分前集合。全員で道具準備・グラウンド整備。

※練習中・練習後のボール拾い徹底。練習後は草抜き・倉庫清掃・道具整理などを行う。

※練習道具は選手で管理徹底。(試合に必要な道具を確実に揃える。道具忘れが絶対ないようにする。)

⇒火・木の自主練習(朝)でボールが合計3球以上グラウンドに落ちていたら、翌週の平日は練習禁止。(防災センターでの鍵の貸し出し禁止)

高校まで培ってきた当たり前のことを当たり前にする。

【練習】

1. 練習への取り組み

- ①練習メニューは選手で組み立てる。試合に勝つために必要な練習が何かを選手で考える。考えがあるなら提案すること。
- ②時間を有効に活用する。(無駄な時間を過ごさない)
- ③試合を意識し、集中して取り組む。無駄なお喋りをしない。
- ④自分で課題を見つけて自主的に取り組む。
- ⑤試合に出れない選手は、試合に出るためにどうすれば良いか考え、取り組むこと。(同じ

ことをしているだけでは試合に出れない。)

⑥学年に関係なくグラウンド整備と準備、片付けを徹底。

⑦雨天後、グラウンド全面を使用する場合、水溜まりがないよう整備（水抜き）すること。

（例）水溜まりがある状態でフリー打撃をしない。

2. 練習スケジュール

〔月〕練習（学年練習）

〔火・木〕朝練習（自主練習）

〔水・金〕ミットヨスポーツパーク郷原（18：00～）・大学

〔日〕公式戦・練習試合・全体練習

※月～金の練習は、今後見直す。

※練習中は携帯禁止＜急ぎの連絡、練習に必要な動画撮影は許可＞

※土も公式戦・オープン戦が入る場合有。

※スケジュール詳細は大学ホームページ等でお知らせ。

※別の学外施設利用も検討。（冬期は基礎体力・走力強化）

【公式戦など対外試合】

1. 中国地区大学野球連盟のルール順守

中国地区大学連盟のルールを正確に理解し、実践・徹底する。

主務からの指示・伝達内容をしっかり受け入れ、把握する。ルールを批判しない。

※実戦練習・試合期間（2月～11月）は黒髪で常に短く。公式戦5日前までに主務のチェックをクリアすること。

※主務もより意識高く行動すること。部員をもっと仕切ること。

2. 公式戦など試合の運営補助

試合の運営補助業務に集中する。（携帯電話の操作は控える、居眠り厳禁）

補助業務を通じて、広島国際大学硬式野球部の印象を向上。

3. 公式戦前の背番号チェック

主務の指示を聞き、迅速に対応する。早く終わらせて準備（アップ）することが重要。

4. チームとしての基本的な戦い方

①審判の判定を受け入れる。審判の心象が悪くなる行動をしない。（判定を理解しどう戦うかを徹底）

②全力疾走。（全力疾走が相手のプレッシャーになる）

③ベンチ全体で試合に集中する。選手を盛り上げる。

④迅速な攻守交代。（早く守備位置につき準備、チームのリズムを作る）

⑤防げる点は確実に防ぐ（声掛け不足、中継プレーのミス、カバーリング忘れなど）

⑥進塁打に対する意識を高める。（常に意識すれば結果は変わる）

⑦試合に出ている選手を全員でサポート。

⑧勝利をめざす！

5. 選手起用・メンバー選考

①活動方針に対して行動が伴っている選手の中から、目標達成のためのメンバーを選出する。（野球スキルが長けているだけの選手は選ばない）

※公式戦・オープン戦の先発メンバーは試合前日練習後に発表する。

(例) 水曜日の練習後 ベンチ入り発表 ⇒ 金曜日の練習後 先発メンバー発表

※先発投手は早めに伝える。

②試合の結果、練習での調子、普段の行動(言動や態度など)、部員からの推薦、練習の参加状況など複合項目を参考とし、主将・副主将・スタッフの意見を踏まえ、監督が最終決定。

⇒選手・スタッフから信頼される行動を取る。

(例) 電話に出れない場合は折り返し電話する。時間に遅れる場合は事前に連絡する。

⇒第三者の見えない所での取り組みも大切、見える所での取り組みも大切。

⇒報連相を徹底。選手・スタッフ両方からの信頼があってこそチームがまとまる。

⇒練習に参加している選手を選ぶ。(ただし、学業で練習参加が出来ない場合や特別な事情は考慮する。ただし、自分で時間を見つけて練習すること。全体練習で動きが鈍い場合はメンバーに選ばないこともある。学業で全体練習に参加できない場合は、各学年の主将もしくは監督に必ず連絡する。主将は監督に報告すること)

選手起用やメンバー選考に疑問があればいつでも相談へ来て欲しい。

6. 服装

①対外試合では、硬式野球部ジャージ、Tシャツ or ポロシャツ、グラウンドコート、ジャンパーで統一。(ただし、インナーとして着用は可)

②ケガ防止のため軽度な練習(自主練習)以外は短パン禁止。

【その他】

1. 野球以外のトレーニング実施

フルマラソン、登山などを実施。今までに経験のないことに取り組み視野を広げる。

⇒社会に出た時、患者さんやそのご家族・ビジネスパートナーなどとの良好な関係づくりに必ず役に立つ。(自主参加：費用は別途各自支出)

2. 部費

別途定める。

3. 対外試合の大学バス

大学バスは3台(大型バス・マイクロバス2台)。最優先で手配するが他クラブとの共通バスのため、利用できない場合有。(その場合は、バスチャーター、レンタカー、現地集合など)

4. 退部手続きおよび全日本大学野球連盟・中国地区大学野球連盟の登録変更

退部および全日本大学野球連盟・中国地区大学野球連盟の登録を変更する場合、監督へ連絡。

5. スケジュール(予定)

2021年 1月：練習

2月：実戦練習開始 / 新入生練習

3月：部内紅白戦(新入生参加)

オープン戦(一部の新入生も帯同)

4月：オープン戦・春季リーグ戦 / 入学宣誓式(正式入部手続き)

5月：春季リーグ戦 ※春季リーグ戦で2部昇格！

6月：新人戦
7月：オープン戦
8月：オープン戦・遠征（大阪） ※学園施設への宿泊を想定。
9月：秋季リーグ戦
10月：秋季リーグ戦
11月：オープン戦、秋季練習
12月：練習

6. スタッフ

顧問 塩川 満久（健康スポーツ学科・教授）

部長 小坂 哲也（医療福祉学科長・教授）

監督 西亀 圭二（職員・医療福祉学科卒業生）

副部長 徳毛 悠真（医療技術学科・助教）

副部長 藤岡 美樹（職員・硬式野球部統括部長）

副部長 平田 耕造（職員・硬式野球部高校訪問担当）

7. 選手役員

主将 中平 大士（2019年度医療福祉学科入学・広陵高校卒）
（19年度主将）

20年度主将 横田 誠也（2020年度医療経営学科入学・広陵高校卒）

主務 藤井 海斗（2019年度医療福祉学科入学・盈進高校卒）

凡事徹底

当たり前のことを徹底。徹底が続けることが組織の力になる。

継続は力なり

一つ一つの成果を積み重ねていくことが大切。辞めるのは簡単。
他者に言われてやるのではなく、自分の意志で継続する。

以 上